

岐阜県立土岐商業高等学校

校 長 浅 井 芳 仁
学校所在地 土岐市土岐津町土岐口1259-1
電 話 0572-54-1291

1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校 学校運営協議会（第2回）

2 会議の構成（敬称略／50音順）

委員	内 海 信 子	元土岐商業高等学校育友会役員
	楓 康 代	土岐地区更生保護女性会理事
	加 藤 浩 成	土岐市土岐口財産区議長
	近 藤 久 也	東海旅客鉄道株式会社 土岐市駅長
	竹 下 啓 太	あいちビジネス専門学校 校長
	廣 瀬 美 香	土岐商業高等学校育友会役員
	学校側	校 長
教 頭		林 勇 二
教 頭		清 水 芳 樹
事 務 長		相 賀 栄 寿
教 務 主 任		村 橋 昌 則
生徒指導主事		鬼 頭 克 好
進路指導部		楓 泰 宏
商業部長		堀 井 篤

3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催 日 時 令和2年11月10日(火) 本校 会議室 14時30分から

5 議案

- (1) 令和2年度本校教育活動のこれまで取組、今後の予定、来年度に向けて
- (2) 学校運営・教育活動に関する意見

6 説明、意見等について

- (1) 令和2年度本校教育活動のこれまで取組、今後の予定、来年度に向けて

① 学校長

- ・「学校運営協議会」の説明
- ・今年度学校経営計画（マニフェスト）について

課題研究において、株式会社カネコ小兵製陶所様のご協力をいただき、地場産業と連携して学習を行っている。また、土岐プレミアムアウトレット様とも今後の連携について協議を進めており、地域に根差した商業教育を推進している。

- ・来年度定員減について
今年度多治見地区の中学3年生の生徒減少により、来年度1年生の定員が160名となる。
- ② 教務部
- ・家庭学習の時間推移について
3年生での家庭学習時間が増加した。進路決定後も維持させたい。
 - ・コロナ禍の影響について
中学生の高校見学等の予定が大きく変更となった。様々な手段で商業教育の魅力を積極的に発信していく必要がある。
 - ・ICT教育について
今年度中に、全県立学校に生徒用タブレット端末が配布される。それに併せて導入される学習支援ソフトに関する研修等を行い、教師側のスキルアップを図りたい。
- ③ 生徒指導部
- ・部活動について
一斉休業により、年度当初の部活動選択が落ち着いてできなかったなど、特に1年生への影響が大きかった。働き方改革に伴い、効率的な部活動運営のための工夫をしていく。
 - ・マナー指導について
挨拶が、以前よりも活発でないように思う。また、交通事故予防のための交通マナー向上も必要である。正しいマナーを身に付け、自ら実践できるよう徹底した指導を行っていく。
- ④ 進路指導部
- ・今年度進路状況について
就職…コロナ禍でもほぼ例年通りの求人数だったが、工業・生産系からの求人は減った。
合格率は昨年度より若干下がったが、コロナ禍の影響かどうかは分からない。
進学…現在のところ、国立大学に1名合格した。四大入試はこれからである。
 - ・今後について
まだまだ不透明な状況であるが、「人間づくり」を基盤に一貫した指導を継続する。
- ⑤ 商業部
- ・ICTの活用について
年度当初のオンライン授業実施により環境はできたものの、習熟度の個人差が散見される。教科担当による個別指導で補っていく。コンピュータ等の使用に関する生徒のマナー向上を指導していく。
 - ・検定資格の取得について
各種検定資格の取得において、3年生で1級を3種目以上合格できるよう、指導を継続している。
 - ・地域との連携による商業教育について
土岐プレミアムアウトレット様と連携した企画を提案中で、年度内実現を目指している。地域情報提供サイト「TiS」の整備を進める。
 - ・「土岐商ショップ」の展開について
コロナ禍によるイベントの減少等で、なかなか出店ができない状況であるが、12月に東濃西部総合庁舎で行われるイベントに参加予定である。今後は、コロナ禍の影響を受けている地元産業を支援できるような活動を考えている。

- 意見1 生徒が、自分の希望に合った授業を選択し、教員の指導を受けられることがありがたいと思う。
- 意見2 コンピュータを使った授業等、生徒が楽しそうに取り組んでいたのがよかった。12月に東濃西部合同庁舎で行われる「土岐商ショップ」の販売会を楽しみにしている。
- 意見3 「土岐商ショップ」の販売会について、学校ホームページで告知を行うか？
- 回答3 詳細が決定後に行う予定である。
- 意見4 どの教室でも、生徒が前向きに取り組んでいた。駅で見かける生徒の姿や雰囲気がよいが、最近

心配されるのは、道路や駅などでの「ながらスマホ」の危険性について、生徒に十分認識させてほしい。

回答4 以前は生徒のスマホ利用を厳しく制限していたが、近年は利用マナーの向上を目指す指導にシフトしている。正しく安全なスマホ使用について、これからも呼び掛けていく。

意見5 生徒も教師も、授業に一生懸命取り組んでいた。地域にかかわる者として、陶器等の地場産業を生徒が知ることは大事だと思う。本校での取組を通して、この地に育つ子供が地域を応援してくれるとよいと思う。

意見6 土岐津町では、様々な文化的行事を企画している。ぜひ、本校生徒にもたくさん参加してもらいたい。地域とのつながりは、卒業後にも生きてくる。

これから社会に出る生徒には、「相談力」を身に付けてもらいたい。例えば起業時の資金に様々な補助金を使えることなど、自分から情報を探して相談する力は必要だと思う。

意見7 校内でコロナ感染者が出ると、他の生徒の生活にも影響が出る可能性がある。寒くなると換気が難しいとは思いますが、厚着をして換気に備えるなど、感染リスクを下げる努力を続けてほしい。

感染予防対策として、本校ではどのように換気を行なっているか。

回答7 教室の対角線の窓を10センチぐらい開放している。また、食事の際の感染リスクを低減させるために昼食時の換気に注意している。

7 会議のまとめ

貴重なご意見をいただきありがとうございました。次回までに学校運営に活かせるようにします。また、1月末以降に第3回を本校にて開催させていただきますので、ご出席をお願いいたします。